

2021年度CSR活動 目標評価点集計表

ESG	新しい価値	SDG s	活動内容	活動評価	到達を測る指標	数値目標	数値評価	総合評価
E	環境	環境	2030年CO2排出ネットゼロ	5	事業活動におけるCO2総排出量	5,300t-CO2(施工用燃料) 51,000t-CO2(施工総排出量) 1,454t-CO2(施工以外排出量)	3	100%
			生物多様性保全活動実施	5	活動実施数	全現場	4	133%
			最終埋立処分率3%未満の維持	5	建設廃棄物の最終埋立処分率 (%)	2.6%以下	3	100%
			環境配慮設計・施工の推進	4	ZEB化、ZEH化に向けた設計技術の確立。検証結果を実務物件取り込んだ設計を行う。	実務物件でZEB提案の採用3件以上	3	80%
			NCO物件のLED化	4	LED化物件数の把握	14フロアのLED化完了目標	4	107%
			建築物の省エネ・創エネ推進	5	自社不動産における省エネ設備の設置	稼働物件での省エネ設備設置2件	3	100%
S	社会	顧客満足 (品質)	新しい価値の創造に向けた環境技術の開発	2	環境系の実用可能な技術開発数 (技術/年)	3 技術以上/年	2	27%
			企業評価の向上 (土木)	5	500万円以上の失敗事例件数、損失総額	4件以下、1億以下	4	133%
			施主からの高評価の獲得 (土木)	4	国土省工事の工事成績評定対象年度平均点 民間工事施工時アンケート評価	平均点: 8.0 点以上 a,b評価100%, a評価90%以上	2	53%
			工事瑕疵の大幅低減 (建築)	4	瑕疵補修費の年度支出合計額 (億円/年)	7.3億円/年	3	80%
			施主からの高評価の獲得 (建築)	4	お客様アンケート評価の割合 (%)	a,b評価100%, a評価90%以上	3	80%
		顧客満足 (サービス)	技術講習会実施回数, 高層建築勉強会実施回数, 品質バトルロール指摘事項数	3	品質バトルロール指摘事項 等	技術講習会2回/年, 高層建築勉強会1回/年 指摘1件/現場	1	20%
			維持管理・更新事業の推進 (土木)	4	リニューアル工事受注件数	各支社3件以上受注	4	107%
			大型物流施設の全物件において100%のBIM関与	4	BIMモデル化率, BIM活用人数	大型物流100% 係長以下設計職員42名	2	53%
			ワンストップビジネスの推進 (開発)	5	西松地所とのPM, BM組成数	PM・BM組成数年間3件	4	133%
			異業種連携, 新しいサービス (価値) の提供	5	連携案件の組成件数	PT組成数3件	4	133%
		技術	スタートアップへの投資	3	投資額	投資額6億円/年	1	20%
			インフラ事業分野	4	営業利益 (経常利益) 3.4億円	①代表企業と維持管理業務を目的とした案件の2件以上 ②地方自治内に対して提案や実証実験を1件以上 ③具体案件の取組みを1件以上	2	53%
			環境及びエネルギー関連分野	3	営業利益 (経常利益) 3.4億円	①500t-co2のCO2削減する創エネへの出資 ②蓄電池のコスト30万円/kWhの達成 ③事業モデル化を1件以上 ④事業モデル化を1件以上	1	20%
			植物工場	3	営業利益 (経常利益) 0億円 EBITDA 0.9億円	市原工場の事業性確保 (IRR=1.2%以上)	1	20%
			OKIPPA関連事業	3	営業利益 0.6億円	OKIPPA10社販売700台 OKIPPA GREEN 70台販売	1	20%
コミュニケーション	建設事業の展開に有効なコア技術開発の推進	5	実用可能な技術の開発数 (技術/年)	10技術以上/年	3	100%		
	防災・減災および復旧技術等に係る強靱化に向けた技術開発	4	技術開発の着手数 (件/中計3か年)	1件以上/中計3か年	4	107%		
	データを活用しDXを徹底的に推進する	4	システム及びサービスの導入, 運用開始数	13件以上	3	80%		
			潜在投資家に対する正確かつ密度の高い情報配信	5	面談等の件数/PMX日経400継続, ESG銘柄選定	60件以上/主要銘柄への選定	2	67%
			株主・投資家とのエンゲージメント	5	株主・投資家との対話件数 株主総会議案に対する賛成率, 配当性向, PBR	対話20件以上, 賛成率平均85%以上 配当性向70%以上, PBR1倍以上	4	133%
			社会貢献活動の積極推進・継続	2	年間社会貢献活動実施数	50件/年	2	27%
S	社会	人財育成	ローカルスタッフ・若手職員の育成 (国際)	3	海外ローカル職員の研修参加数 海外現場研修会参加数	ローカル研修会累計で7名 海外研修20名以上 タロ-カリ育成累計40名	1	20%
			多様な人財の確保と能力を最大限発揮できる環境づくり	4	施策の提案・実行数, スタンダードコース整備部門数	提案1件以上, 実行1件以上 コース整備5部門以上	4	107%
		労働環境	労働環境改善の推進 (土木現場)	3	①現場間所率 ②時間外労働時間	①4週7期所率 社内基準40%以上 日建連基準50%以上 ②45時間/月以下 70%以上 ~54時間/月以下 10% 54時間/月~ 20%未満	2	40%
			労働環境改善の推進 (建築現場)	2	①現場間所率 ②職員休日取得日数 ③時間外労働時間	①4週7期所率 40%以上 4週6期所未満 30%以下 ②4週8期所以上で、所定休日数12以上を取得 70%以上 4週7休未満 5%以下 ③54時間以内 80%以上	2	27%
			労働環境改善の推進 (海外)	3	海外駐在員の有給休暇取得平均日数の25%向上	有給休暇取得平均日数4日	4	80%
		安全	働きがい・働きやすさのある職場づくり	4	①自己都合退職率 ②3年継続率 ③採用人数 ④女性総合職数 ⑤障がい者雇用率 ⑥総労働時間による時間外目標(部門別)を超える職員割合 ⑦有休取得率 ⑧二次検診受診率	①自己都合退職率 1.5%未満 ②3年継続率 10%以下 ③採用人数 新卒・中途130名 ④女性総合職数 150名以上 ⑤障がい者雇用率 2.3% ⑥総労働時間による時間外目標(部門別)を超える職員割合10%以下 ⑦有休取得率 60%以上 ⑧二次検診受診率 50%以上	3	80%
			安全管理水準の向上	3	休業4日以上の度数率/休業1日以上の度数率	0.6以下/1.0以下	2	40%
			死亡災害の撲滅	3	死亡災害の件数	死亡災害件数0件	3	60%
			安全な現場環境づくり (国際)	3	休業4日以上の年間災害度数率	0.6以下	2	40%
		リアライゼーション			「優良技能者制度」の育成支援の拡充	4	「西松マイスターと上級職長」の現場在籍率	60%以上
G	魅力的な働き方	リスク管理	事業継続計画の継続的な改善により実効性の高い計画策定及び管理体制の充実・強化の表現 ・全役職員の危機管理意識、対応力の向上	4	・安否確認早期応答率 ・安否確認早期応答率 ・施工現場の被災状況報告率 ・協力会社、リース会社との防災協定締結件数増	・安否確認早期応答率 (平日昼間: 発報後3時間以内 9.0%-夜間及び休日: 発報後6時間以内 9.0%) ・施工現場の被災状況報告率 9.0% ・対策本部を対象としたBCP訓練 (2回) ・全役職員を対象にしたBCP訓練 (年2回)	3	80%
			リスクマネジメントの適正な推進	4	リスクマネジメントの取組進捗度	Highリスク (A) を0件	2	53%
		内部統制	コーポレートガバナンスの高度化	5	コーポレートガバナンスコード(改訂版)の実施状況	エクサプレイン項目2件以内	3	100%
		コンプライアンス	社会の変化に対応したコンプライアンス経営の実践	3	コンプライアンス意識調査の総合評価点 (点)	1.3以上	2	40%
			内部通報制度の有効な運用	3	意識調査 (通報利用意識) の評価点 (点)	1.0以上	3	60%
			コンプライアンス研修の積極展開	3	意識調査 (研修への理解度評価) の評価点 (点)	1.07以上	2	40%

活動目標 5点: 活動が全社的に網羅され、中長期的な持続性が担保された。 数値目標 4点: 達成度120%以上
 評価方法 4点: 活動体制が構築され、全社的な水平展開が図られた。 評価方法 3点: 達成度100%~119%
 3点: 実効性のある活動を実施し、事業部門において活動体制が構築された。 2点: 達成度60%~99%
 3点: 活動を実施したが、事業部門において活動体制が構築されなかった。 1点: 達成度59%以下
 1点: 活動を実施したが、部分的な活動に留まった。
 0点: 具体的活動目標を立てたが、活動を実施しなかった。